

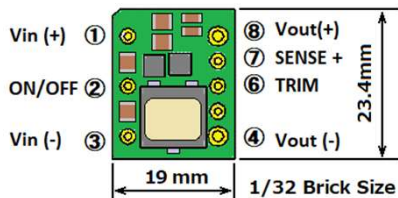
1. 製品概要

- | | |
|--|--|
| (1) 非絶縁タイプ オンボード DC-DCコンバータ | (4) 高効率 97.5% (i3A4W005A150 @Vin=36V, Vo=24V, Io=4.167A) |
| (2) 降圧専用 (必要条件: $V_o \leq V_{in} - 4V$) | (5) 大出力電力 (i3A=100W, i6A=250W) (注: 強制空冷必要) |
| (3) ワイド入力 (9~53Vmax)・ワイド出力 (3.3~40Vmax) | (6) 機能ピン: +側センシング、リモートON/OFF制御 |

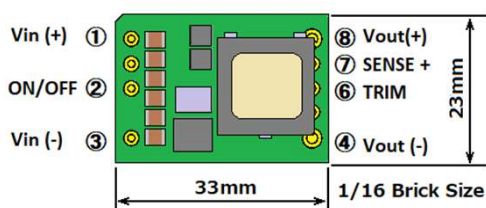
2. 概略外形・ラインアップ

(詳細は外観図を参照)

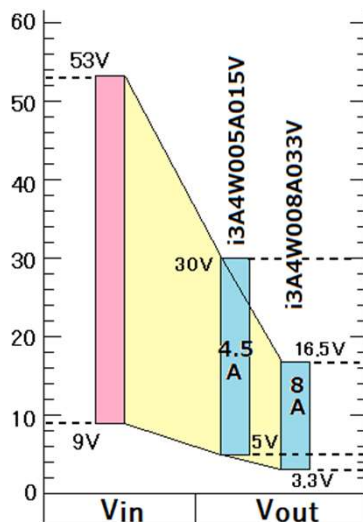
i3A (Top View)



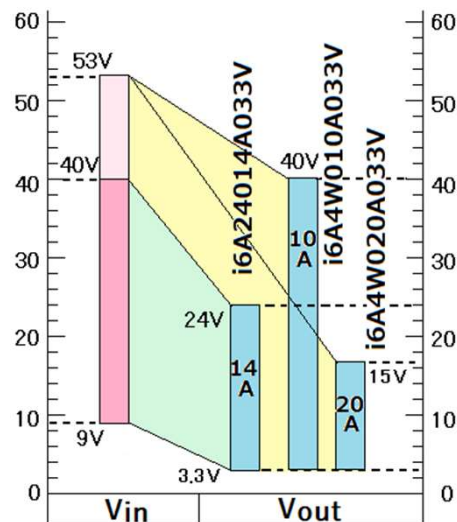
i6A (Top View)



i3A series (100W max)



i6A series (250W max)



3. 基本接続・セッティング

	入力ヒューズ・入力コンデンサ	本体	出力電圧 設定抵抗・出力コンデンサ	出力電圧 設定の例																
i3A シリーズ	<p>F1=20A以下</p> <p>C1=100μF以上</p>	<p>(Top View)</p>	<p>C2=22μF~1000μF * (* 製品により異なります)</p> <p>C3=1000pF</p>	<p>Vout 設定抵抗 Radj 例</p> <table border="1"> <tr> <th>Vout</th> <th>i3A シリーズ 共通</th> </tr> <tr> <td>3.3V</td> <td>30.33kΩ</td> </tr> <tr> <td>5.0V</td> <td>8.58kΩ</td> </tr> <tr> <td>12.0V</td> <td>1.82kΩ</td> </tr> </table> <p>(2.59V)</p> <p>()内は Radj=∞ (未接続) 時の出力電圧</p>	Vout	i3A シリーズ 共通	3.3V	30.33kΩ	5.0V	8.58kΩ	12.0V	1.82kΩ								
Vout	i3A シリーズ 共通																			
3.3V	30.33kΩ																			
5.0V	8.58kΩ																			
12.0V	1.82kΩ																			
i6A シリーズ	<p>F1=25A以下</p> <p>C1=100μF以上</p>	<p>(Top View)</p>	<p>C2=22μF~1500μF * (* 製品により異なります)</p> <p>C3=1000pF</p>	<p>Vout 設定抵抗 Radj 例</p> <table border="1"> <tr> <th>Vout</th> <th>i6A24014A015V</th> <th>i6A4W010A033V</th> <th>i6A4W020A033V</th> </tr> <tr> <td>3.3V</td> <td>7.60kΩ</td> <td>62.79kΩ</td> <td>30.33kΩ</td> </tr> <tr> <td>5.0V</td> <td>4.47kΩ</td> <td>11.55kΩ</td> <td>8.58kΩ</td> </tr> <tr> <td>12.0V</td> <td>1.41kΩ</td> <td>2.27kΩ</td> <td>1.82kΩ</td> </tr> </table> <p>(0.6V) (2.9V) (2.59V)</p> <p>()内は Radj=∞ (未接続) 時の出力電圧</p>	Vout	i6A24014A015V	i6A4W010A033V	i6A4W020A033V	3.3V	7.60kΩ	62.79kΩ	30.33kΩ	5.0V	4.47kΩ	11.55kΩ	8.58kΩ	12.0V	1.41kΩ	2.27kΩ	1.82kΩ
Vout	i6A24014A015V	i6A4W010A033V	i6A4W020A033V																	
3.3V	7.60kΩ	62.79kΩ	30.33kΩ																	
5.0V	4.47kΩ	11.55kΩ	8.58kΩ																	
12.0V	1.41kΩ	2.27kΩ	1.82kΩ																	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> * 本製品は入力ヒューズ非内蔵の為、外付けでヒューズを入れて下さい。 * 入力コンデンサC1は、製品の安定な動作のため接続を推奨しています。 * また、起動時における入力突入電流抑制機能がない為、入力電圧を印加時はゆっくりと立ち上げて下さい。 	<p>入出力のマイナス側 (Vin(-)~Vout(-))は製品の内部で接続されています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 出力電圧を得るには 電圧設定抵抗 Radj が 必要です。右上の表(例)を参照願います。 * 出力コンデンサ C2=22μF以上で安定に動作します。C3は出力ノイズ測定用の部品です。 * 出力ノイズ測定は、取扱説明書 記載 JEITA RC-9141準拠の方法におけるものです。他の方法は測定値の再現性が悪くなる事がありますので、ご注意下さい。 	<p>【その他】* 抵抗Radjの消費電力は数mWレベルの為、小型の物で充分です。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 印の部品を外付けして出力電圧確認程度のラフな評価は可能です。ただ、ヒューズがない場合、製品破損リスクがありますので留意願います。 * 詳細設定・評価の際は、取扱説明書・型式データ等を充分確認願います。 																

4. 冷却方法・出力ディレーティング

本製品より大電力を取り出す場合、ファンによる強制空冷が必要です。冷却し易い(推奨の)送風方向は、右図の矢印で示すものとなります。

測定ポイント温度を108℃~120℃以下とする様、冷却する必要がありますが、この温度は各製品の出力電流により異なりますので、ご注意下さい。詳しくは取扱説明書をご参照願います。

※ 常温下の場合、暫定で 3m/sの風を当てておいて頂ければ ラフな評価が可能です。

